

# 「看護の日」記念行事

オンライン開催

令和4年5月14日（土）13：00～15：00

県北支部事務所よりオンラインでの記念行事を開催しました

講演：テーマ『地域×女医＝ジョイフル♪』

松浦のモコちゃんと話してみよう

～在宅看取りの今とこれから～

講師 医療法人社団 荘志会 押淵医院

医師 押淵素子先生

動画配信：テーマ『コロナに負けない感染対策』

感染認定看護師による正しい手指衛生の方法・マスクの付け方・家庭での感染対策について

一般市民、高校生、看護学生や教員、医療・介護職のみなさまなど77名の参加がありました。  
参加された方より

○地域医療とはどうあるべきか学び、その人らしい生活や死の迎え方について考えさせられました。

○先生が一人一人の患者さんと真摯に向き合われているお姿や、地域の方々との関係に心を打たれ、先生のように患者さんの想いに寄り添える看護師でありたいと思いました。

○コロナの終息が見えない中、とてもわかりやすい感染対策について話を聴くことができ勉強になりました。ぜひ日常での感染対策に活かしたいと思います。

などの感想があり、心に残る、意義ある「看護の日」となりました。



※撮影時のみマスクを外しました